東京都 地域の底力発展事業助成

事例集

(令和2年2月作成版)



東京都生活文化局

令和2年度 東京都 「地域の底力発展事業助成」

東京都は、地域活動の担い手である町会・自治会が主催して行う地域の課題を解決するための取組(催し・活動等)を支援するため、「地域の底力発展事業助成」を実施しています。

事業の概要

1. 対象団体

都内に所在する町会・自治会

2. 対象事業*

- (A) 地域の課題解決のための取組
- (B) (A) のうち、都が取り組む特定施策の推進につながる取組5区分

B-1: 防災: 節電活動 B-2: 青少年健全育成活動

B-3: 高齢者の見守り活動 B-4: 防犯活動

B-5: オリンピック・パラリンピック気運醸成活動

(オリンピック・パラリンピックへの理解促進、スポーツ普及啓発、国際交流など) ※事業の実施 (開催) 日 (複数にまたがる場合はその最初の日) が東京2020 パラリンピック競技大会閉会式 (令和2年9月6日) までの事業のみ対象です

- (B-S) 都が緊急に取り組むべき特定施策の推進につながる取組(多文化共生社会づくり) (異文化体験・国際交流イベント、外国人向け防災マニュアルの作成とその活用による訓練)
- (C) 複数の単一町会・自治会が共同して実施する地域の課題解決のための取組
- (D) 単一町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する地域の課題解決のための取組 ※初めて申請する団体は、A区分で申請してください。
 - (C・D 区分に限り、過去に本助成を受けたことがない単一町会・自治会でも申請できます。)

3. 助成限度額

対象事業(A)(B)単一町会・自治会は20万円、連合町会は100万円

対象事業(C)50万円

対象事業(D)30万円

4. 募集期間 ※申請頂くには事前相談が必要です。

募集回	募集期間	交付決定 時期	申請できる事業の 実施期間
第1回	受付期間:3月2日(月)~3月9日(月)午後5時 ※原本提出締切り:3月13日(金)午後5時(必着)	4月上旬	4月1日以降に 実施する事業
第2回	受付期間:4月1日(水)~5月15日(金)午後5時 ※原本提出締切り:5月29日(金)午後5時(必着)	7月上旬	7月10日以降に 実施する事業
第3回	受付期間:6月1日(月)〜8月14日(金)午後5時 ※原本提出締切り:8月31日(月)午後5時(必着)	10月上旬	10月10日以降に 実施する事業
第4回	受付期間:9月1日(火)~10月23日(金)午後5時 ※原本提出締切り:11月6日(金)午後5時(必着)	12月上旬	12月10日以降に 実施する事業

目 次		
А	松枝住宅自治会	
Α	東三筋町会 4	
А	富士見住宅自治会	
А	アクロシティ自治会 8	
А	新橋町会10	
B-1	小松川平井地区連合町会12	
B-1	東六郷一丁目町会14	
B-2	下長渕第四自治会16	
B-5	上水南町自治会連合会18	
С	小川町内会、小川東町内会20	
С	八王子市犬目町会、笹の原住宅自治会22	
С	井草1·2丁目自治会、住吉親交会 ······24	
D	志村城山町会 志村銀座商店街振興組合26	
D	栄町自治会 ^{栄町福寿会} ・・・・・・・・28	



松枝住宅自治会

八王子市

住民同士の交流促進のための夏祭り

実施期間	平成 31 年 4 月 10 日~令和元年 8 月 25 日
参 加 人 数	約 450 名
事業費総額	約 106 万円

事業の概要

- 1. 地域住民及び、踊り会による盆踊り、太鼓会による和太鼓演奏
- 2. 自治会による模擬店、ゲームアトラクション、抽選会の実施
- 3. 代表者によるオリンピック・パラリンピック気運醸成の挨拶

主な経費				
謝 礼 金	太鼓演奏謝礼			
物品購入費	模擬店材料及び資材、抽選会景品(日用品)			
役 務 費	案内状郵送代、紅白幕クリーニング			
レンタル・リース料	プロパンガス、かき氷機			
工 事 代	電気工事			

参加団体

関東唐獅子太鼓、よさこい八福、地域の踊りの会

事業の効果

●住民同士の交流促進

子供向けアトラクションを実施したことにより、子供連れを含む多くの参加があり、住民 同士の親睦を図る機会となった

●今後の自治会活動を担う人材の育成

手伝いの申し出があり、模擬店の運営に携わっていただくなどし、今後の自治会活動を担 う人材を育成できた

●地域団体の参加

新たな参加団体も増え、事業への参加意識の向上を実感できた

松枝住宅自治会 八王子市















東三筋町会

台 東 区

三筋町界隈 100 年の歴史を探検!昔のびっくり!を知ろう

実施期間	令和元年 5 月 11 日~令和元年 7 月 27 日
参 加 人 数	約 102 名
事業費総額	約 21 万円

事業の概要

- 1. 会館前に集合し、実際に三筋町界隈でまち歩きを行い、歴史的な場所や注意箇所の確認をした
- 2. まち歩き後は大人と子どもで振り返りの絵画を制作し、完成した絵を掲示し鑑賞した
- 3. カレーライスを振舞い、交流しながらその場で食べた
- 4. 講師による講演会を行い、三筋の歴史について理解を深めた

主な経費		
謝 礼 金	まち歩き講演会講師	
打合せ経費	打合せお茶代	
物品購入費	コピー用紙、画用紙、参加賞の色鉛筆、カレーライス食材、 水分補給用お茶	
印刷経費	ポスター印刷、チラシ印刷、当日配布資料印刷	
レンタル・リース料	リユース食器、ガスボンベ	

- ●新しい取り組みをすることで、まだ町会で出来ることがあると町会員一人ひとりが再認識できた
- ●防災や被災時の対応について考える機会となった
- ●町会への新規加入や運営に対する協力者を増やすための具体策をさらに進めていこうという意識向上に繋がった















富士見住宅自治会

小 平 市

食文化とスポーツを通し地域交流の向上を図る事業

実 施 期 間	平成 30 年 8 月 26 日~平成 30 年 10 月 31 日
参 加 人 数	約 500 名
事業費総額	約 35 万円

事業の概要

- 1. 江戸時代から伝わる郷土料理の「小平糧うどん」を打ち、歴史や地域の食文化の普及啓発を図る
- 2. 祭り(よさこい、郷土踊り、ハワイアンバンド、フラダンス等)、ミニミニ運動会(パン食い競争、玉入れ、スプーンレース、空き缶馬競争等)を実施し地域の世代間交流を図る
- 3. 模擬店を実施し集客を図る

主な経費		
謝 礼 金	イベント出演謝礼	
打合せ経費	打合せお茶代	
物品購入費	手打ちうどん食材費、模擬店食材費、簡易容器等資材、ゲーム用品	
印刷経費	チラシ印刷費、ポスター印刷費	
レンタル・リース料	手打ちうどん道具レンタル、プロパンガス、音響機材	

参加団体

小平第6小学校、小平第13小学校、小平市地域包括支援センター小川ホーム、老人会

- ●子供達も自分で、小平糧うどんを打って調理することにより、地域の食文化を継承する機会となった
- ●盆踊りでは、高齢者や子供達などたくさんの方が輪になって踊り、地域のつながりを強化することができた
- ●住民間の交流が活発となり、住民同士が顔の見える関係になることで、地域のつながりを 強化することができた
- ●地域在住のランナーを紹介することにより、地域から東京 2020 を盛り上げていく契機となった















アクロシティ自治会

荒川区

防災すごろくを活用した地域力の向上

実	施	期	間	平成30年4月8日~平成31年2月2日
参	加	人	数	約 1,167 名
事	業	貴 総	額	約 27 万円

事業の概要

- 1. 子どもから高齢者までが参加、マンションにおける地震災害発生時の行動について考えるための自治会オリジナルの防災すごろくを制作し、専門家による講演会、グループワークを行い、災害時のシミュレーションも行った
- 2. スポーツ施設で防災すごろくゲームを種目にスポーツ大会を実施し、種目は数種類用意し、参加者にヘリウム入り風船を参加賞として配った
- 3. 年度末に発行した自治会ニュースに子どもを含んだ地域の防災活動の普及啓発を行い、 防災意識を高め、自治会未加入者への加入促進活動を行った

主な経費				
謝 礼 金	防災対策セミナー講師、スポーツ大会指導者			
打合せ経費	打合せお茶代			
物品購入費	役員用ジャンパー、参加賞の風船、印刷経費、自治会ニュース作成経費			
印刷経費	すごろく製作費、自治会ニュース製作費			
レンタルリース料	参加賞風船用ヘリウムガス			

参加団体

荒川区、荒川消防署、アクロシティ防火防災対策委員会、アクロシティ管理組合

- ●自治会ニュースを発行することで子供たちや若い世代の自治会活動や防災活動への意識が 高まるとともに新たに加入世帯が増えた
- ●地域での防災活動の活性化につながった

アクロシティ**自治会** ^{荒川区}















新橋町会

渋谷区

介護予防 「元気アップ体操」教室

実施期間	平成 30 年 8 月 29 日~平成 31 年 3 月 27 日
参 加 人 数	約 448 名
事業費総額	約 30 万円

事業の概要

- 1. 毎週水曜日に指導員を招いて介護予防体操教室を開催
- 2. 体操用ゴムバンドやバランスボールを使ったストレッチ
- 3. 歌にあわせたリズム体操や口腔体操
- 4. 認知症予防の体操やタオルと椅子を使ったストレッチ

主な経費			
謝	礼	金	指導員謝礼
物品	片購 入	費	バランスボール、セラバンド(ゴムバンド)

- ●高齢者同士が顔見知りとなり助けあう光景が見えた。また、受講者同士のつながりも強くなり、外出する機会も増えた
- ●介護予防の体操を実施することにより、健康な体づくりをめざし、元気な高齢者間のコミュニティを作っていく
- ●希望者であれば、誰でも参加や見学が可能であり、交流の場となった。
- ●徐々に近所で声を掛け合いながら参加するようになり、見守りにも効果を発揮













B-1_{区分}

小松川平井地区連合町会

江戸川区

第37回小松川平井地区総合防災訓練

実	施	期	間	平成31年4月1日~令和元年9月5日
参	加	人	数	約 2,000 名
事	業	貴 総	額	約 64 万円

事業の概要

- 1. 住民が「自らの命と隣人の命を守るのは向こう三軒両隣で!」を合言葉に、絆を深めながら防災力を高める防災訓練
- 2. 一時避難所である管内小中学校10校において、名簿作成・応急救護・居住スペースの確保など、有事の際に各避難所を自分たちで運営できるよう実施
- 3. 体験型訓練において、VR 防災体験・初期消火訓練・炊き出し訓練などを通し発災時の体験・対応を学ぶ

主な	主な経費				
謝	礼	金	看護師派遣		
物品	購 入	費	炊き出し訓練用材料、水分補給用飲料、避難所用ボード		
役	務	費	振込手数料、保険料		
委	託	料	手話通訳、会場設営・撤収		

参加団体

環境をよくする小松川平井地区協議会、江戸川区役所、小松川警察署、江戸川消防署、江戸川消防団、国土交通省荒川下流河川事務所、日赤小松川分団、ファミリーヘルス推進員会、さくらの家、江戸川聴覚障害支援センター、管内小学校・中学校・高等学校、ライオン株式会社、葛飾福祉工場、親和クリニック

事業の効果

●防災意識の向上

今年度から発災時に実際に避難所へ集まる地域住民を中心として、避難所ごとに訓練内容を検討・実施したことで、自主運営の意識が向上した

●地域のつながり強化

児童・生徒を加えた防災訓練を計画する避難所も現れたり、会議を定例的に開催することで、行政・学校・地域の連携がより深まった

小松川平井地区連合町会 江戸川区













B-1_{区分}

東六郷一丁目町会

大 田 区

東六郷一丁目町会 防災訓練

 実施期間
 平成30年8月25日~平成30年11月13日

 参加人数
 約340名

 事業費総額
 約26万円

事業の概要

- 1. 餅つき体験(炊き出し訓練)を通した、地域住民との交流
- 2. 外国人を含む地域住民に広く周知するため、多言語表記した周知物を作成し、外国人との連携を深める
- 3. アルファ化米・けんちん汁による炊き出し・消火・応急救護・通信・救出といった防災 訓練の実施

主な経費	主な経費					
謝 礼 金	通訳謝礼、立て看板台紙					
物品購入費	コピー用紙、炊き出し訓練用材料、参加賞					
役 務 費	外国語翻訳委託費					
レンタル・リース料	会場費、プロパンガス					

参加団体

福祉施設、NPO 団体、地域包括センター、警察、消防署、消防団、市民消火隊、東六郷小学校、東六郷小学校 PTA、南六郷中学校、クール大田区大使、大田区職員ミックス大田

事業の効果

●地域の活性化

非常に多数の組織、団体が参加したことで、連携共同の必要性を感じ、今後の人材育成に 効果があった

●地域住民の意識向上

外国人を含め、多くの住民が参加したことでコミュニケーションの重要性を感じ、今後の 課題解決に向けた活動を展開できた

東六郷一丁目町会 大田区















B-2_{区分}

下長渕第四自治会

青梅市

凧作りや凧あげを通じた地域での青少年健全育成

実 施 期 間 平成30年11月2日~平成31年1月27日

参 加 人 数 | 約180名

事 業 費 総 額 | 約347万円

事業の概要

- 1. 凧作り、凧あげ大会を実施
- 2. 多言語表記の周知物を作成し、外国人の参加を促す
- 3. 大会後は、会場のゴミ拾いのボランティア活動を体験

主な経費

謝 礼 金 屈作り、凧あげ講師謝礼

打合せ経費 実行委員会お茶

物 品 購 入 費 │ テント、凧製作成に伴う材料費(竹ひご、凧紙、凧糸、文房具)

参加団体

青少年対策委員会、青梅市立第二小学校 PTA、青梅市立第二中学校 PTA、下長渕第一自治会、第二自治会、第三自治会、青梅市消防団第2分団第2部、下長渕体育委員会、下長渕環境美化委員会、青梅市交通安全協会下長班、下長神輿会、下長渕囃子連

事業の効果

- ●伝統文化の継承・青少年健全育成
 - 日本の伝統的な文化である凧あげを学ぶことができた
- ●国際交流

外国の方も参加され、コミュニケーションを図れた また凧あげ大会後の清掃ボランティア体験をすることで、おもてなしの心を育成すること ができた













B-5_{区分}

上水南町自治会連合会

小 平 市

上水南祭り

実	施	期	間	平成31年4月6日~令和元年5月28日
参	加	人	数	約 1,000 名
事	業	責 総	額	約 107 万円

事業の概要

- 1. オリンピアン、パラリンピアンによる講演と親子体操、住民との卓球ラリー実演
- 2. 住民参加型ステージイベント(空手、チアリーディング、よさこい)
- 3. ランポリン体験、アトラクション、模擬店

主な経費	主な経費				
謝 礼 金	講演謝礼				
物品購入費	音響機器、テント、発電機、運営スタッフ用トランシーバー、水分補給 用飲料				
印刷経費	ポスター印刷費、チラシ印刷費				
レンタル・リース料	体育館使用料				

参加団体

小平三小よさこい, チアリーディング、十小よさこい、NPOレッツ、極真空手城西国分寺 支部、地域宣伝隊(ちいきせんでんたい) コダレンジャー、こだいらサーカス

- ●地域一丸でお祭りを成功させたことで、地域のつながりを強化することができた
- ●他団体との連携が強化され、今後の地域活動の発展に向けての契機となった
- ●綱引きなどの催し物を通して世代間を越えた交流が図ることができた
- ●市報こだいら掲載や、ケーブルテレビで放映されこともあり、地域活動をアピールできた

上水南町自治会連合会 小平市















小川町内会

小川東町内会

あきる野市

大規模災害の意識を高める合同防災訓練

 実施期間
 平成31年4月7日~令和元年5月18日

 参加人数
 約62名

 事業費総額
 約70万円

事業の概要

- 1. 電気、水道の供給がストップしていることを想定し、避難所生活の模擬体験するこれにより自助能力と、助け合いの精神を育む
- 2. 町内会館への避難訓練
- 3. 発電機と灯光器を活用して就寝場所を割り振り、宿泊体験
- 4. 夕食、朝食の炊き出し訓練
- 5. 消火訓練、給水訓練、発電機からの携帯電話等への充電訓練

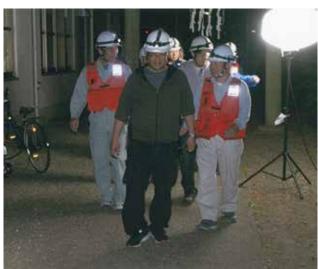
主な経費	主な経費				
打合せ経費	打合せお茶代				
物品購入費	発電機、LED投光器、テレビ(防災 DVD 視聴用)、炊き出し食材・資材(カレー、豚汁)、コピー用紙				
刷 経 費	ポスター印刷費				
役 務 費	イベント保険料				

- ●防災、特に避難所での生活について、各自が理解できた
- ●消火・放水機材、発電機等の操作を通じ防災への関心が高まった
- ●互いに協力し合うことの重要性を感じることが出来た
- ●地域の課題に対する住民の意識が高まり、地域ぐるみで課題解決に向けた活動を展開する ことが出来た
- ●台風19号の際には、急きょ町会会館を避難所と活用することになったが、この宿泊訓練を生かして運営が実施できた

小川町内会 小川東町内会 あきる野市















八王子市犬目町会

笹の原住宅自治会

八王子市

2019年 犬目ふれあい健康スポーツ大会

実 施 期 間	令和元年8月24日~令和元年10月19日
参 加 人 数	約 1,300 名
事業費総額	約 54 万円

事業の概要

- 1. パン食い競争、障害物競走等のふれあい健康スポーツ大会を開催した(8競技を行った)
- 2. 各競技の参加者には景品を配布した
- 3. 交流のため、カレーライスを無償配布した
- 4. 町会加入窓口を設置し、加入促進活動を実施した

主な経費	主な経費			
打合せ経費	打合せお茶代			
物品購入費	水分補給用麦茶と紙コップ、子供・大人賞品、パン食い競争パン、カレー食材、競技用品、コピー用紙、インクトナー、ポスター用紙、事務用品			

参加団体

体力つくり推進部、子ども会育成会、女性部、交通安全協会、女性防火部、サロンひまわり、 消防団、交通安全女性部、笹の原ファイターズ

- ●共催自治会との交流と親睦が図れた
- ●共催団体との防災や災害時協力体制の強化や整備に繋がることが期待できた
- ●スポーツ大会を実施することで、地域住民にとって健康増進の一環となった

八王子市犬目町会 笹の原住宅自治会 _{八王子市}















井草 1 ・2丁目自治会

住吉親交会

杉 並 区

井草どんどやきを通じた地域住民の交流促進

 実施期間
 平成30年6月28日~平成31年3月22日

 参加人数
 約1,570名

 事業費総額
 約49万円

事業の概要

- 1. 半纏を着用し、地域の家庭から出される正月飾りをリヤカーで集める
- 2. リヤカーで集めた正月飾りを焚き上げ、会場で調理したお汁粉をふるまう
- 3. 手作りの子ども神輿、大団扇、獅子舞、太鼓や昔ながらの遊びを通じて伝統文化の継承を行う

主な経済	主な経費					
謝礼	金	井草囃子				
物品購	入費	お汁粉材料、アルミ鍋、焚き上げ用品、文房具、衛生用品など				
役 務	費	半纏クリーニング代、配送・回送費、保険料、振込手数料				
レンタル・!	リース料	ガス台、寸胴鍋、リヤカー				

参加団体

八成小学校 PTA、八成小学校、下井草青少年育成委員会、下井草地区民生委員・児童委員協議会、荻窪消防団第二分団、井草北商店会、ボーイスカウト杉並第 11 団、八成野球クラブ、八成フットボールクラブ、すぎのき生活園、井草児童館

事業の効果

●地域活動の発展強化

自治会や、地域の団体が力を合わせて事業を実施することで、人のつながりの重要さや地域の潜在力を共有・確認することができた

●地域住民の交流促進

小学生が主役を務める行事であり、地域の大人たちからは温かい声援があり、地域の子どもたちは地域で育てるということの大切さを住民全体で共有することができた

井草 1 ・2丁目自治会 住吉親交会 杉並区















志村城山町会

志村銀座商店街振興組合

板 橋 区

「盆踊り」を通じた地域交流促進事業

実 施 期 間	令和元年4月16日~令和元年9月10日
参 加 人 数	約 1,141 名
事業費総額	約 33 万円

事業の概要

- 1. 盆踊り大会を開催し、住民相互の交流を深めた
- 2. 焼きそば、焼き鳥、たこ焼き、フランクフルト、かき氷などの模擬店を開催
- 3. 子供たちには「射的コーナー」で楽しんでもらった

主な経費	主な経費					
謝 礼 金	盆踊り団体、太鼓の会					
物品購入費	音響装置、ポータブル CD プレーヤー、ポスター用紙					
印刷経費	ポスター印刷					

参加団体

志村小学校おやじの会、東京都聴覚障害者支援センター

- ●参加者同士が顔見知りになることで、地域の活性化に繋がった
- ●音響設備を充実させたことにより、明瞭なサウンドによる円滑な大会進行が可能になった
- LED 照明への切換えをしたことで省エネに貢献できた
- PTA との協力やラジオ体操での参加呼びかけ、商店街でのポスター掲示等で多くの参加 者へ町会をアピールできる好機となった

志村城山町会

志村銀座商店街振興組合 板橋区















栄町自治会

栄町福寿会

板橋区

地域社会交流の向上事業

実	施	期	間	令和元年5月18日~令和元年8月17日
参	加	人	数	約 800 名
事	業	責 総	額	約 25 万円

事業の概要

- 1. フラダンス・よさこい踊り・ジャズダンスの実施による交流
- 2. 世代交流のための輪投げや英会話ブースの実施
- 3. 盆踊りや模擬店、福引会の実施

主な経費

物品購入費	発電機・運搬用キャリー・オイルジョッキ・エンジンオイル
工 事 費	電灯設備(撤去費含む)

参加団体

公益財団法人豊島病院、板橋区立中根橋小学校 PTA、豊島病院通り商工会

- PTA との協力により町の親睦を図ることとなった
- ●英会話でのゲーム、よさこい踊り、盆踊りを通じて豊島病院の職員との交流を果たすこと も出来た
- ●町会と他団体、地域住民との連帯が強化され、地域の課題に対する意識の高まりを感じる 事が出来た

栄町自治会

栄町福寿会 板橋区











